

国際平和シンポジウム2011

核兵器廃絶への道

～いま、市民社会から何を問いかけるか～

定員 450人 (無料)

日時: 2011年7月31日(日) 13:00~17:00

会場: 広島国際会議場 地下2階「ヒマワリ」 広島市中区中島町1-5

主催: 広島市、(公財)広島平和文化センター、朝日新聞社

後援: 長崎市、長崎平和推進協会、広島ホームテレビ、長崎文化放送

東日本大震災に伴う原発事故で、核エネルギーのあり方が国際的に問われています。そのなかで、核兵器の廃絶に向けた道筋をどのように模索するべきかを話し合います。

◆ギタリスト・BunKenさん/「イマジン」など演奏 ◆特別スピーチ/オノ・ヨーコさん ◆被爆者証言/「ひろしま音読の会」による朗読 ◆パネル討論=ジョージ・パーコビッチ、ティルマン・ラフ、水本和実、目加田説子の各氏

プロフィール

ゲスト



BunKen

ニューヨークのカーネギーホール、国連本部など出演の国際派ギタリスト



オノ・ヨーコ

Ms.Yoko Ono

前衛美術家

ひろしま音読の会

2000年に発足。メンバーは広島在住の元職、現職のアナウンサーを中心に構成

パネリスト



ジョージ・パーコビッチ(米国)
Dr.George Perkovich

カーネギー国際平和財団副理事長



水本 和実

Dr.Kazumi Mizumoto

広島市立大学広島平和研究所副所長(教授)



ティルマン・ラフ(豪州)
Dr.Tilman Ruff

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)代表



目加田 説子

Dr.Motoko Mekata

中央大学公共政策研究所教授

コーディネーター

三浦 俊章

Mr.Toshiaki Miura

朝日新聞論説委員。「報道ステーション」のコメンテーターとして活躍中

敬称略、順不同

申し込み方法

参加ご希望の方は、はがき・FAX・メールのいずれかに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書記入し、下記までお送りください。

は が き 〒530・8211 (住所不要) 朝日新聞関西スクエア・平和シンポ係

F A X 06-6443-4431

メ ー ル sq-sybox@asahi.com

締め切り 7月19日(火) 必着

応募多数の場合は抽選し、聴講券の発送で発表にかえさせていただきます。